



# 飯南町志々地区

## 志々の未来へとつなげる地域の輪

志々地区では2つの目標を定めた活動計画「志々の未来予想図」を策定し、交流サロン「陽サロ2号店」をはじめ、配食サービスや買い物支援などの活動を行っています。一つ一つの活動を連携させて地域の支え合いの輪を広げ、子どもから大人まで地域住民全員が笑顔になれるように取組を進めています。

### これまでの地区のあゆみ

- H25 住民組織「わっしょい!志々会」を設立
- H25 県の現場支援地区に選定 (H25.6~H30.3)
- H27 活動計画「志々の未来予想図」を策定
- H27 「声がけ訪問」を開始
- H28 IJJA店舗を活用し、住民の拠り所「縁会所」を整備  
交流サロン「陽サロ2号店」を開店
- H28 買い物支援ショップ「ささえさん」を開設
- H29 「陽サロ2号店」の開催日にあわせて「配食サービス」を開始



### Step 小さな拠点づくりのステップ

#### step.1 共有 思いのある人を巻き込む

町の地域支援制度の創設をきっかけに、志々地区全体での取組について検討を始めました。検討委員会は自治会長や各地区の有志など幅広い層で構成。地域の実情にそった話し合いをするため、各地区からは必ず女性にも参加してもらいました。話し合いを重ねた後に、高校生以上の住民を対象にアンケートを実施。そこで把握した意見をもとに、5つの自治会をまわって座談会を開き、地域課題を洗い出しました。様々な課題の解決に向けた機運が高まり、「わっしょい!志々会」が発足しました。

#### step.2 計画 地域が目指す姿を見える化

「誰もが安心・安全に暮らせる地域」「若い人が生計を立てることができる地域」という2つの地域目標を設定しました。地区の活動計画「志々の未来予想図」を策定し、地域が目指す姿を住民みんなで共有しました。



～活動の種が地域に大輪の花を咲かす～「未来予想図」

#### step.3 体制 描いた未来予想図を具現化

4つの班に分かれ、目標達成に向けた活発な議論を交わしながら活動を進めていきました。

#### step.4 実践 活動がつなげる支え合いの輪

声がけ訪問からスタートし、交流サロン「陽サロ2号店」やお助けショップ「ささえさん」など活動の幅を広げていきました。一つ一つの活動を独立させず、連携させることで支え合いの輪をつくっています。「無理をしてまで活動に参加しない。」この言葉を胸にみんなが笑顔になれるような取組を行っています。

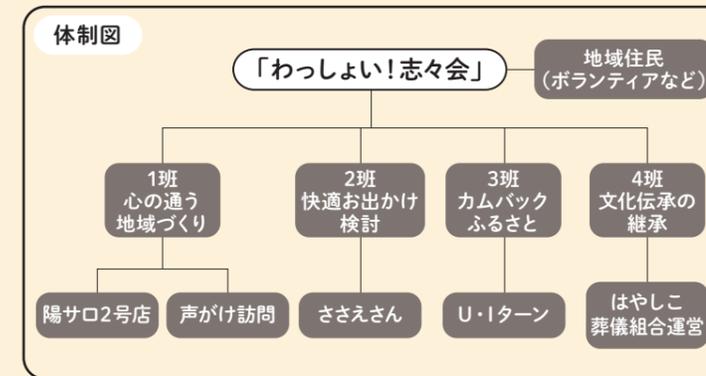
#### step.5 発展 子どもや若者が住みたくなる地域づくり

定住者呼び込むため、地区独自の定住パンフレットを作成しました。また、「わっしょい!志々会」オーダーメイド助成金制度を設けて、住宅改修、家賃、教育費等のメニューから20万円を上限に支援しています。



- 町役場・支所 ● 公民館等 ● 教育機関等
- 医療機関 ● 買い物施設 ● ガソリンスタンド

- 人口 480人(高齢化率 48.3%)
- 地域の特徴 ・飯南町北西部の山間に位置し、出雲市まで車で約40分  
・ダム建設や基幹産業(農林業、畜産業、養蚕業)の衰退により、人口や経済が縮小



### 私たちのやり方

#### Our Project



### 地域の輪が広がる 交流サロン「陽サロ2号店」

高齢者などが手づくり料理を味わいながらおしゃべりを楽しむ「陽サロ2号店」。参加費は1回200円で月2回開催し、集いの場であるとともに見守りにもつながっています。時には近くの保育所や児童クラブの子どもたちも参加して大賑わいになることも。子どもから高齢者まで多くの人がサロンを通してつながることで、地域の輪が広がっています。

#### まちのひとの声



皆さんと会えるのが嬉しい楽しいので、欠かさず参加しています。

### 欲しいものが買えるお助けショップ「ささえさん」

地域の商店閉鎖をうけ、役場支所もある拠点施設の一角に「ささえさん」をオープン。開店当初は商品が思うように売れませんでした。丁寧に意見を聞き取り、住民目線の仕入れに努めると売上は急上昇。毎月25万円を超える売上となっています。今では、食料品や日用品など700点以上が所狭しと並べられており、住民の皆さんが楽しそうに買い物をしています。



#### step.1 課題

自治会ごとのサロンでは、参加者の減少や、特定の人へ運営の役割が集中し、活動を続けることが難しくなっていました。

#### step.2 計画

地区全体のサロン開催に向けて検討を開始。旧JA店舗を改修した住民の集いの場「縁会所」を活動場所とし、住民ボランティアの協力も得て運営体制を整えました。各自治会のサロンを「1号店」と考え、地区全体のサロンは「2号店」と名付けました。

#### step.3 トライ

七夕会や節分など季節の催しや防災ミニ講座など、サロンではおいしい料理だけでなく様々な企画で参加者を楽しませています。

#### step.4 改善

「参加できない人にも楽しんでほしい」。そんな思いで、参加費と同じ200円で配食サービスも始めました。サロンの手づくり料理をお弁当にして希望者宅へ届けています。

#### step.5 これから

地域に愛され5周年。うれしいことに、近隣の介護施設から来店したいと声がかかりました。施設利用者のなかには、「また陽サロに行きたい」と望む方もいます。お祭りを協賛で企画するなど、さらなる発展に向けて地域とのつながりを広げています。

### 異なる自治会の人ペアになって巡回「声がけ訪問」

「訪問活動の負担が年々大きくなっている」との民生委員の声を聞き、「声がけ訪問隊」を結成しました。2人1組のペアを組んで、月に1回、約80世帯の高齢者宅を訪問。ペアの1人を異なる自治会の人にして、地区全体のつながりをつくっています。「日頃からの顔の見えつながら、有事の助け合いに生きる」と、6年目を迎えた活動に手応えを感じています。

